
「免疫染色組織化学検査を用いた同時性多発大腸癌におけるミスマッチ修復機能欠損大腸癌の特徴についての探索的研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの検体を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2014年7月1日から2023年9月30日の期間に埼玉医科大学総合医療センター消化管外科・一般外科を受診し、大腸癌と診断され、手術を実施した患者さんのうち、『消化器腫瘍の発生・進展に関わる因子の探索的研究』への研究参加同意をされた方を対象としております。

2. 研究の目的

研究の目的は、同時性・多発性の大腸癌に対するミスマッチ修復機能蛋白質の免疫組織化学検査を網羅的に行い、ミスマッチ修復機能欠損大腸癌の頻度、その分子メカニズムを明らかにすることです。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年3月31日以降

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

研究には、大腸癌と診断された患者さんの、生検・切除標本、血液などの試料、検査データ、診療記録などの情報（カルテ番号、イニシャル、病理検体番号等の個人を特定しうる情報を含みます）を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター消化管外科・一般外科において、研究責任者である近範泰が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

大腸癌と診断された患者さんの、既に行った生検検査・手術治療・内視鏡治療による大腸癌や正常組織の標本、血液検査を実施した際に生じた残余検体などの試料を用います。

検査・画像データ、診療記録などの情報(カルテ番号、イニシャル、病理検体番号等の個人を特定しうる情報を含みます)を用います。

また、『遺伝性消化管腫瘍症候群(ポリポーシス及び関連癌を含む)における原因遺伝子の同定と新たな原因候補遺伝子の探索』研究に同意され、遺伝学的検査を実施された方においては、遺伝学的情報を用います。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

- ・埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科/ゲノム診療科 教授 石田秀行
 - ・埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科/ゲノム診療科 講師 鈴木興秀
 - ・埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科/ゲノム診療科 講師 母里淑子
 - ・埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 講師 近 範泰
 - ・埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 助教 伊藤徹哉
 - ・埼玉医科大学総合医療センター ゲノム診療科 講師 田辺記子
 - ・埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 非常勤医師 近谷賢一
 - ・埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 非常勤講師 江口英孝
- (順天堂大学大学院医学研究科 難治性疾患診断・治療学 准教授)
- ・埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 非常勤講師 山口達郎
- (がん・感染症センター東京都立駒込病院 大腸外科・遺伝子診療部)

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科 講師 近範泰

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3618 (土日祝日を除く 9:00~16:00)

○研究課題名：免疫染組織化学検査を用いた同時性多発大腸癌におけるミスマッチ修復機能欠損大腸癌の特徴についての探索的研究

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 近範泰